

マルチインタフェース経由でリレー出力をさせる時の注意点  
(リレー出力用 AD-8561-MI04-JA を接続する場合の注意点)

2023/07/10

エー・アンド・デイ

---

**内部設定：**

リレー出力使用時には GC 本体の内部設定を以下に変更してください

- ・出力モード： ストリームモード
- ・出力データ： 個数比較時は個数データのみ 質量比較時は質量データのみ
- ・比較結果の付与： 機能オン 出力データに OK/HI/LO が付加されます

**データ出力：**

- ・個数データ比較：OK/HI/LO が付加された個数データのみ出力されます
- ・質量データ比較：OK/HI/LO が付加された質量データのみ出力されます

---

**AD-8561-MI04-JA を使用時は、データ出力モードをストリームモードに設定するため  
下記の周辺機器に接続が出来なくなります ※1 ※2**

**1)プリンター**

マルチプリンタ AD-8127 の場合：

1. マニュアルモードのみ使用可能 (AD8127 の [0] キーを押しての印字)
2. 個数データ比較時：個数データのみ出力されます
3. 質量データ比較時：質量データのみ出力されます
4. 個数または質量値の前に OK/HI/LO の判定結果が付加されます

**ラベルプリンタ AD-8128A、コンパクトプリンタ AD-8126 は接続不可**

**2)計量データロガーAD1688、クイック USB アダプターAD8527**

ストリームモードのため、印字キー・オートプリントによる出力が出来ないため接続不可

**3)Win-CT 使用不可**

ストリームモードのため、印字キー・オートプリントによる出力が出来ないため使用不可

※1 「マルチインタフェース (リレー出力用) AD-8561-MI04-JA」 使用時のみの制限です

※2 GC 本体の RS-232C、AD-8561-MI02-JA (PC 接続用)、AD-8561-MI05-JA (外部スケール接続用) では、この制限はありません

## 補足資料：コンパレータ リレー出力設定

GC と AD-8541-MI04 を使用することで、コンパレータリレー出力が可能です。

- AD-8541-MI02、AD-8541-MI05 では使用できません。

### 内部設定

GC の内部設定を下記のように設定してください（取扱説明書「13. 内部設定」参照）。

- 比較対象が個数か質量かで設定が異なる箇所があります。

F-05-01	比較モード 使用目的により比較モードを「0」以外に設定してください。
F-05-02	比較対象 「0」：個数 「1」：質量
F-06-01	データ出力モード *1) 「3」：ストリームモード
F-06-02	出力データ *2) 「0 100」：個数 「00 10」：質量
F-06-03	接続機器 「1」：AD-8561-MI
F-06-10	比較結果の付与 「1」：比較対象の出力データに比較結果を付与する

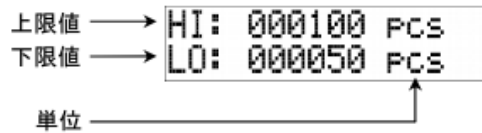
### 注意事項

- \*1) AD-8561-MI04 の RS-232C コネクタ (D-Sub 9pin) : PRINTER 側もストリーム出力となります。  
コマンドは使用できません。
- \*2) 比較対象以外の出力データを有効にした場合、  
コンパレータリレー出力の応答が悪くなる可能性があります。

### 上下限值設定

GC で上下限值を設定します（取扱説明書「11.3. 上下限值設定」参照）。

- 比較対象が個数の場合、単位は"pcs"です。  
比較対象が質量の場合、単位は"kg"または"g"です。



### 比較結果とコンパレータリレー出力の状態

比較結果	GC の LED 表示	コンパレータリレー出力
無し	消灯	全て OFF
LO	赤色	COM~LO 間 ON
OK	緑色	COM~OK 間 ON
HI	黄色	COM~HI 間 ON

- 電源 OFF 時および電源 ON 後の初期状態でのコンパレータリレー出力は、全て OFF です。
- 上下限值設定中のコンパレータリレー出力は、全て OFF です。
- コンパレータリレー出力は、ON となる箇所以外は OFF となります。
- GC からデータ出力がなくなった場合、  
コンパレータリレー出力は、最後に出力したデータの比較結果を維持します。